

こんにちは 日本共産党村議の
川崎あつ子
ご相談はお気軽にお寄せください です

2008年5月22日 6
〒319-1106 東海村白方 284-1
atsukok@nexyzbb.ne.jp
TEL/FAX 029-282-0229

ある議員
の声

後期高齢者医療制度

そりゃ～あ大変だ！

9日(金)文教厚生委員会で、全議員は「後期高齢者医療制度」について広域連合の出前講座を受けました。この制度は、公費が約5割、後期高齢者支援金(若年者の保険料)約4割、高齢者の保険料1割で財政運営が構成されます。

「4割を支える若者がどんどん減ってしまったらどうなるのか」との質問に、「若者が減れば高齢者の負担が増大する。また利用が増えて医療費が上がれば、保険料も上がる。高齢者の負担が青天井の仕組みとなっている」という答弁。「そりゃ～あ大変だ」と驚きの声が議員席から出されました。

ご存知ですか？自治基本条例って

(本村の憲法)

住民の声がとどく村政を

現在、村では昨年7月から策定委員会(8回開催)を中心に、東海村自治基本条例を策定中です。12月議会に条例案上程の予定で進行中です。

いっぽう、議会内に4月から10名で構成する自治基本条例調査特別委員会が設置されました。12～13日の視察を終え、16日には、3回目の委員会が行われ、次のように主張しました。

「本来、自治基本条例策定は、住民自ら条例の必要性を感じ、求められていくべきものであり、そこから条例作りを進めることが大切ではないでしょうか。自治基本条例とは何か、なんのために必要なのかなど、また現状を村民に知らせ十分周知し多くの意見を集めるところから始めるべきと考えます」。

ご意見をお聞かせください。

6月議会は、2日開会16日閉会です。
10日～12日まで一般質問を行います。
ご意見・ご要望をお寄せください。



なんで高速道路にだけ 使われなきゃなんないの

自公両党は、ガソリン税などを今後10年にわたって高速道路につぎ込む道路財源法案を、衆院本会議で強行採決しました。地方の危機は高速道路の問題にではなく、住民の暮らしに切実に表れています。道路財源法を強行しても地方に回るのは、道路にしか使えない特定財源です。それより地方交付税を増額するなど一般財源として地方に配分するほうが、はるかに住民の役に立つのではないのでしょうか。村議会の委員会の視察先で、ある議員から、「おれらは、ガソリンを田んぼや畑に使ってんだよ、なんで(ガソリン税が)高速道路にだけ、使われなきゃなんないの！」と言っていました。